

## 新しい年の飛躍発展を願う



1月5日、「平成21年西原町新春のつどい」がエリスリーナ西原ヒルズガーデンで行われ、企業対象と町民対象の二部構成で約580人が参加し、新年を祝いました。町文化協会によるかぎやで幕開けし、上間町長は年頭のあいさつで、「牛歩のごとく、一步一步着実にしっかりと歩みたい」と新年の抱負を述べました。

## 老人移送サービスの足が新しくなりました



町は、宝くじの普及広報を目的とした(財)自治総合センターの宝くじ助成金(共生のまちづくり助成)を活用し、町の住宅老人移送サ

ービス事業用車両購入事業で、町社会福祉協議会(平安恒政会長)へリフト付ワゴン車を提供しました。この車両により、足の不自由な高齢者や障害者の方の居宅と在宅福祉サービス提供場所との移送サービスが充実。1月6日、町中央公民館で行われた引渡式で、澤岨吉照事務局長は「利用者が気持ちよく利用できるよう、運転業務には注意するよう心がけたい」と話していました。



## 救命率の向上を ～東部消防組合出初式～



西原町と与那原町、南風原町、南城市佐敷地域を管轄する東部消防組合の消防出初め式が1月7日、同組合

構内で行われました。式では管理者による特別点検や表彰が行われ、隊員による救助訓練や一斉放水なども披露されました。今回町内から表彰を受けた方は次のとおりです。(敬称略)

**比嘉正人(小那覇)**: 昨年6月にイルカ公園(東崎都市緑地)側の水路で溺れている子どもを助けたとして、人命救助表彰  
**真栄城哲(翁長)**、**谷久保達弥(与那城)**: 消防団勤務10年表彰

# まちの話題

## 西原町初のJリーガーが誕生!!



昨年12月にJリーグのコンサドーレ札幌と契約を結び、西原町初のJリーガーとなった上原慎也選手(県営坂田高層住宅 写真右から2番目)が1月6日、上間町長を訪問しました。小学3年からサッカーを始め、坂田FC、西原中、西原高、沖縄大学へ進み、長身で俊足のFWとして活躍する上原選手は「2月の沖縄での試合に出られるよう頑張りたい」と抱負を語りました。同席した小・中・高校時代のコーチらは「身近にプロが出ることで、町内のこどもたちの励みになる」と話し、上間町長も「期待しているので、ぜひ活躍してほしい」と激励しました。

## 西原なぎなたクラブが快挙!!



「第8回おきでん旗争奪第27回沖縄県なぎなた大会」(県立武道館・12月21日開催)での優勝報告に西原なぎなたクラブ(真栄城綾子監督)のみなさんが1月6日、町役場を訪れました。演技競技の小学生3・4年の部で、米城映里花(西原小4年)・瀬長桃子(西原小3年)組が1位、小学校5・6年の部で、玉城由望(西原小6年)・吉浦末邦(泊小5年)組が2位、個人試合の小学校5・6年の部で玉城由望さんが1位となりました。玉城さんは「とっても嬉しい。次の大会も優勝を目指します」と話していました。



## 子どもたちからお年寄りへ クリスマスラブレセント

地域のお年寄りと交流しながら、感謝や敬老の心を育もうと、西原小学校の「ことばの教室(言語学級)」の児童を中心に西原幼稚園児あわせて30名が12月24日、介護老人保健施設池田苑を訪問しました。披露した指人形劇「うさこのサンタクロース」や人形劇「マジデクニ」は、セリフやナレーション、人形の操作、脚本や裏方も児童らが手がけたもの。元気に演じる姿に、会場は笑いにあふれ、温かい拍手が送られました。最後に、児童から手作りのクリスマスカードがお年寄り一人一人に手渡され、お年寄りたちはとても嬉しそうでした。

## 住みよいまち マリンタウンをめざして



沖縄県と西原町、与那原町がマリンタウンの整備促進を話し合う「マリンタウンまちづくり推進協議会」の第1回会合が11月14日、県庁で開かれました。同協議会には関係各課、両町商工会及び地元住民で構成された「まちづくり施策総合調整部会」「インフラ等整備部会」「イベント・広報部会」の3部会を設置。会合では各部会の重点目標や推進体制等が報告され、県有地の処分状況や国道329号と那原バイパスの早期整備を求める取組みなどが話し合われました。今後も意見交換等を積極的に行い、連携して取り組むことが確認されました。



## 東部消防職員がボランティア清掃

東部消防共済会青年部(山内昌太郎部長)は12月22日、イルカ公園(東崎都市緑地)周辺をボランティアで清掃しました。地域住民の方が安心・安全に利用でき、新年を気持ちよく迎えられるようにと、木の枝の伐採や枯れ草・枯れ木を処分し、公園はきれいになりました。



呉屋自治会(仲地伸明会長)では交通安全推進のため、部落内では徐行運転をしてほしいと、部落内の9ヶ所に「子供のとびだし注意」の看板を設置しました。自治会では「飲んだら飲むな、飲むなら乗るな」をスローガンに、飲酒運転をなくし、住みよいまちを目指しています。

部落内では安全運転を!

## 小波津集落センターまつり盛況!



小波津自治会(糸数栄吉会長)は12月7日、区民相互の交流と産業技術の向上を図り、地域産業の振興・発展を目的とした「第18回小波津集落センターまつり」を開催しました。200点余の出品があり、表彰・展示や農産物の即売が行われ、多くの区民で賑わいました。



## 人づくり支援 の会が各小中 学校の図書を 寄贈

児童生徒の読書活動を支援し、健全育成に役立ててもらおうと、NPO法人西原町人づくり支援の会(新川武雄理事長)から町内各小中学校に12月9日、各々5万円分の図書が寄贈されました。同会は他にも部活動の県外派遣、中学生海外短期留学支援、産業・農業激励金など企業や団体・個人に対し様々な支援を行っています。